

翔生

(しょうせい)



Symbol Logomark これまで各地商工会議所で使用されている商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークとなっています。ロゴは、商工会議所青年部の英語名 (Young

発行 全国商工会議所青年部連合会
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2
日本商工会議所中小企業振興部内
☎03-3283-7487

平成10年
(1998年)

3月増刊号

編集 広報委員会

担当副会長 河合志志 委員 山純夫
委員長 多達等 副委員長 藤明彦 委員 秋葉基
副委員長 齋藤 副委員長 藤誠 委員 前田恭裕

Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト (若さ、情熱、広い視野をもった経営者=Youth, Energy, Generalist) を表しています。

北海道ブロック 登別大会 無限の創造！最大の行動力！ YEG新たなる挑戦



平成9年9月4日・5日の両日、全国のトップを切って北海道ブロック大会が日本有数の温泉地登別で開催されました。道内外合わせて42名、21名の登録をいただき、自由な発想と斬新なアイデアを持ち

氏の講演を市民にも公開して開催されました。懇親会では会場を登別温泉のイメージで飾り付け、商連役員には地獄祭パレードで使用するエンマの衣装で登場していただき、なごやかに交流を深めていただきました。5日の三分科会では、「北海道経済の今後と中小企業の在り方」と「疲れを明日に残さないリラックス健康入浴法」のそれぞれのテーマで地域の専門講師から講話をいただき研修をし、もう一つの分科会は「21世紀に向けた共生の企業活動、自然と調和する産業は水が基本」をテーマとして市内企業視察研修を実施しました。今大会は地域性を出した意義ある大会であったと思います。登別YEGの皆様には大変お世話になりました。

チャレンジ精神を最大の行動力として大会を進めてまいりました。4日は郷土芸能「熊舞」のオープニングで式典を開会し、記念講演は北の大地からのメッセージ「人と水と緑へのおもいやり」をテーマに工学博士であります北野大



皆さんは、我々YEGの歌である、「伸びゆく大地」の作詞者と作曲者の名前をご存じだろうか？もちろん、歌は全員が歌えるであろうが、それを作られた方達の名前となると、即座に答えられるメンバーは、いないに等しいと思われ。この対談は、＼石垣＼に掲載の予定である。

「伸びゆく大地」に隠された秘密!?



「私はYEGとして、夢に挑む。」で始まるYEG宣言。自分の企業を良くしたい！活力あふれる住み良いまちをつくりたい！YEGメンバーの数だけ夢があります。第16回東北ブロック

東北ブロック 古川大会 「ゆめの音」「ゆめの色」「ゆめの街」 夢から実現へ出発!!



「私はYEGとして、夢に挑む。」で始まるYEG宣言。自分の企業を良くしたい！活力あふれる住み良いまちをつくりたい！YEGメンバーの数だけ夢があります。第16回東北ブロック

人口約7万人、「人・まち・自然の交響都市」を掲げる古川市は、隣接する仙台市の圧倒的なイメージとパワーに負けまいと、独自の創造に必死です。今回はそのような中で活躍する古川YEGの、若さと行動力と感性を何よりアピールする大会となりました。また真面目な東北人たちは、式典・分科会のスケジューリングをきっちりこなし、懇親会では会場の狭さ(?)も幸いして、盛んに交流を図っていました。更に明記すべきは、宮城県内各YEGの絶大な支援があったことです。各局面でブロック大会の基本形を見る思いでした。心に残るそして明日につながる感動の大会がありました。ありがとうございました。

四国ブロック 三島大会 YEGカーニバル 紙ing伊予三島



第14回四国ブロック大会は、去る9月26日(金)27日(土)に伊予三島YEG主管のもと愛媛県伊予三島市で開催され、約60名の四国四県のYEGメンバー・商連役員が参加する中、盛

日伊予三島福祉会館において大懇親会が開催され、それぞれが名刺交換を始め、くつろいだ雰囲気の中お互いの交流を深めました。特に大懇親会の中では、コスチュームパーティーと伊予三島YEG考案の紙踊りを全員で踊りまわったことは、皆さんハメを外し、とても楽しんでいただけたいと思います。特に商連の役員の方々、コスチュームパーティーを楽しんでおられました。

況裡に幕を閉じました。大会初日は、エキスカッションとしてゴルフコンペ、伊予三島市の観光見学バスツアーが行われ、参加者それぞれが楽しいひとときを過ごされたと思います。大会2日目は、開催地の伊予三島市の観光見学バスツアーが行われ、参加者それぞれが楽しいひとときを過ごされたと思います。大会2日目は、開催地の伊予三島市の観光見学バスツアーが行われ、参加者それぞれが楽しいひとときを過ごされたと思います。

この経験はたいへん貴重なものであったと感じ、さらなるYEG活動に繋ぎたいと確信しております。

関東ブロック 深谷大会 彩の国 歴史に学ぼう 青淵の郷で



製業の紹介と活性化を目的に、モデル・スタッフ・音響等は、すべて一般市民とYEGメンバーで行いました。また、定時総会后の昼食に埼玉連15単会で作った「連携おこわ」と深谷おみきさんの手作りの「にぼう」とを食べていただき、とても好評でした。本大会の運営にあたり、何よりも主管単会の達成感と団結が図れ、関東ブロッ

第17回商工会議所青年部関東ブロック大会深谷大会は、去る10月24日(金)に深谷YEG主管のもと埼玉県深谷市で開催され、1229名の関東ブロック内外YEGメンバー・商青連役員

ましたことを先ずは御礼申し上げます。本大会は、第一部の式典に続き、第二部では大会の目玉であります「フアンションフェスティバル」を実施いたしました。このフアンションフェスティバルは、深谷市の地場産業である織

ク内会員同士の連携及び交流の輪が広がったことが、この事業の大きな意義があったと感じております。最後に、多大なるご協力を賜りました関係各位とご参加いただきました会員の皆様の友情に深く感謝申し上げます。

近畿ブロック 兵庫大会 よってこって華彩・ 青年部パワー炸裂！



今年度、第15回近畿ブロック兵庫大会は、9月6日兵庫県の加西市で開催されました。式典会場は、加西らしく壇上は花いっぱい、セッティングされ、素晴ら

しい幕開けと式典も素晴らしリズムで進行され、続く記念講演は、宇野正美氏による講演。続いての全体会議では、YEGメンバーによるパネルディスカッションが行われ、今年度

「直接交流・直接実感・連携して共生へ YEG新たな出発」のテーマで、同業者交流について熱く語りつづきました。会場の外では、大物産展、ビジネス交流プラザが開催され、あいにくの雨にもかかわらず多数のお客様にぎわいました。そして、最後の懇親会では、近畿各地より参加したYEGメンバーが語り合い交流を深められました。終了することができました。

中国ブロック 岡山大会 バンザイ！ 岡山で会えてよかった！



大会テーマ「バンザイ！岡山で会えてよかった！」のもと、10月17日中国ブロック岡山大会が開催された。厳肅な式典の後、吉本興業木村政雄常務が「全国吉本化計画」と題して、楽

しく実のある記念講演を、分科会では、インターネットを駆使した、「電脳YEGマーケット村」と、築城400年を迎えた岡山山城を見上げる天下の名園後楽園との二会場において、YEG

Gに相応しいビジネスの方向性、歴史、文化を其々に実感して頂いた。講演と分科会後は、底抜けに楽しい大懇親会。会場に一步入るとそこは岡山城大広間……畳四〇〇畳を敷き詰め、岡山のメンバーが全員特姿でお出迎え。商青連大村会長が将軍、岡山の西下会長が岡山城主、それに続けて水戸のご老公、奥方、家老、小姓、中つ引きに夜鷹まで登場。中でも圧巻は、忍者姿で名演技を披露された商青連木川専務理事と、お局ごと大塚実行委員長が率いる総勢一三六名の奥女中の面々であった。宴でも角にも楽しかった。宛ては更け、再会を誓いあった。

東海ブロック 久居大会 来て、見て、感じて 久居の湯と街



へも当時の写真とともに掲載しました。第一分科会は「もてなしの心」の講演と名泉体験、第二分科会は「中小小売商業活性化への提言」の講演と自衛隊内見学という内容で、特に目玉の名泉体験と隊内見学は好評でした。大懇親会は隊内食堂を使い、自衛隊ラッパ隊演奏のオープニングに始まり、駐屯地司令の挨拶のあと、思いもよらないサンバダンスが大胆にも場内を練り歩くという趣向を試みました。「来て見て感じて久居の湯と街」のサブタイトルのもと、少数精鋭の久居YEGメンバーの手作り心温まる大会になったと自負しております。予想を上回る800名を越す登録を頂き、無事成功裡に終了することができましたことを御礼申し上げます。

もてなしの心から、新たな連携と共生へ！第10回東海ブロック大会は、10月5日(日)に三重県久居市において清少納言ゆかりの日本三名泉の一つ、榊原温泉と陸上自衛隊久居駐屯地をメイン会場として、久居YEGの主管により開催されました。

前日の東海ブロック会長会議では、懸案でありました東海ブロック連合会（仮称）の設立承認が可決され、懇親会、2次会とも大いに盛り上がりました。当日の式典では、10回目の節目ということで、単会紹介時に歴代主管青年部の労をねぎらい、大会記念誌

九州ブロック 中津大会 「独立自尊」自由奔放 福沢精神 今ここに



平成9年9月20日中津YEGの主管にて開催された九州ブロック大会は、近代日本経済の始祖、福沢諭吉の出身地ならではの大会

テーマ「独立自尊・自由奔放 福沢精神 今ここに」と充実した内容で運営されました。一日開催のプログラム故

に凝縮された企画とテンポあるスピーディーな進行は、事前準備の周到さを感じさせられました。1000人を越える登録者を迎える企画もバラエティーに富み、地元商店街でのフリーマーケットや歴史探訪コースの設置、公営ギャンブル「中津競馬」体験観察そして福岡行政氏によるタイムリーな記念講演などコンベンションと研修会の上手な融合が、わずか34名の実行委員会とは思えない奥行きと幅をもった演出となりました。地方や教のハンディーを情熱と誠実と実行で克服できる青年部のあるべき姿を経験でき、主管青年部の中津YEGの皆様に心より敬意と感謝を申し上げます。

北陸信越ブロック 新発田大会 こんにちは!!



たのではないのでしょうか？又、新発田ベルナールでの大懇親会では一番の盛り上がりで、北陸信越内各地区から参加された青年部会員同士及び、商青連役員との親睦が十二分に計られた事と思います。今ブロック大会は、北陸信越商工会議所青年部連合会設立後初めてのブロック大会でもあり、意義あるブロック大会であった様に思います。商青連 大村会長、木川専務理事の熱意ある御指導の御陰で立派なブロック大会が開催され北陸信越ブロック代表理事と共に深く感謝申し上げます。今後とも北陸信越ブロックを宜しく御願ひ申し上げます。

第17回全国商工会議所青年部連合会北陸信越ブロック新発田大会は平成9年9月12日(金)に新発田商工会議所青年部主管のもと、多くの青年部員が集い盛大に開催する事が出来ました。ここに改めて関係各位に深く感謝申し上げます。新発田大会は、新発田商工会議所青年部の若い会員が皆様の御迎えするにあたり連日夜打ち合わせを重ね

無事新発田大会を成功させました。式典時の白天狗登場は見事でしたし、三分科会も新発田市の町並みを通して大変な盛況でした。自衛隊新発田駐屯地の見学、金升酒造での利き酒、清水園での大村会長、木川専務理事の講話等、新発田市内各地を舞台にした分科会が参加された青年部員会の思い出の1ページになっ